

情報誌

HIBIKI HALL
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER



アートがそばにある暮らし



Contents

INTERVIEW
演出家 / 東京デスロック主宰
多田 淳之介インタビュー

LINEUP SCHEDULE
北九州芸術劇場 Stage Lineup
北九州市立響ホール Music Lineup

COVER THEME
アートがそばにある暮らし [公募作品]

TAKE FREE

Cover Illustration
yoshitomo yokoyama (meilleur)

発行(公財)北九州市芸術文化振興財団 編集 北九州芸術劇場、北九州市立響ホール チェアマン acad.

『情報誌Q便り』

「アートがそばにある暮らし」をテーマに描き下ろしていただいている情報誌Qの表紙。最終回となる今回のテーマはダンスがそばにある暮らし。「この2年の重かった空気を、春に向けて季節にふさわしい軽やかな気持ちをいただけていただけるように」と、今回は少し未来の風景を想像して描き下ろしてくださいました。「アートと普段の暮らしが袖振り合うような距離感が生まれて、人とアートの新しい関係が生まれるならなんて素敵なんだろう」と作品に込めた思いをお寄せいただきました。[yoshitomo yokoyama(meilleur)]様素敵なアート作品をありがとうございました。



Artist SNS



財団 Twitter



INFORMATION

公演チケット取扱

WEB	TEL 主催事業のみ取扱	窓口
 オンラインチケット ※事前の利用登録が必要です。	北九州芸術劇場 093-562-8435(10:00~18:00 土日祝除く)	劇場プレイガイド / リバーウォーク北九州5FQ-station内 (平日11:00~18:00 土日祝10:00~18:00)
	響ホール音楽事業課 093-663-6661(9:00~18:00 土日祝除く)	響ホール事務室 (9:00~18:00)

会員制度のご案内

芸術をより深く広く。
芸術文化活動を応援してくださる方

K KICPACメンバーズ

令和4年度の募集は終了しました。令和5年度の募集については令和5年1月以降にHPにてお知らせします。

芸術をもっと身近に!
気軽にチケットを入手したい方

Q チケットクラブQ

いつでもWEBからご入会いただけます。

会員に関する問合せ TEL 093-562-3027(10:00~18:00 | 土日祝除く)

※会員区分により先行予約日や予約方法が異なります。
※WEB申し込みには利用登録が必要です。
※先行予約は予定枚数に達し次第、受付を終了します。
※各公演のポイントに関する詳細は劇場・響ホールHPをご確認ください。

会員先行予約方法

ご希望の演目の先行予約日にWEBやお電話でお申し込みください。

	K KICPACメンバーズ	Q チケットクラブQ
WEB		 オンラインチケット (10:00~17:00)
先行予約専用TEL	北九州芸術劇場 0570-099-990(10:00~13:00) 響ホール 093-663-6661(10:00~17:00)	—

◆新型コロナウイルス感染拡大予防への対応について

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、北九州芸術劇場・響ホールにおいても、国及び北九州市の方針に基づき、感染拡大予防に取り組んでおります。また最新の公演情報等は各館サイトにてご確認くださいませよう、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



ご来場時のお願い

公演情報について ●特に表記のない場合[全席指定][未就学児入場不可][当日前売料金共通][開場は開演の30分前][KICPACメンバーズポイント対象公演]●年齢制限等のある券種は要身分証提示●発売日は10時から取扱●公演情報は変更になる場合があります●主催者に同意のないチケットの有償譲渡を禁じます●託児、車椅子での来場及びその他の事業についての詳細はHPをご参照下さい●2/18(金)現在の情報

北九州芸術劇場

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11 リバーウォーク北九州内
TEL093-562-2655 (10:00 ~ 18:00)

HP

SNS

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ
北九州芸術劇場は令和4年3月20日(日)まで中劇場の修繕工事を実施しております。

北九州市立 響ホール

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1丁目1-1 国際村交流センター内
TEL093-662-4010 (9:00 ~ 18:00)

HP

SNS

国際音楽祭 SNS

INTERVIEW

多田淳之介が、北九州に帰ってくる—

東京デスロック初期の代表作である「再生」を、地域に根差した劇場として知られる三重県文化会館・長久手市文化の家、そして北九州芸術劇場で再演するために。

北九州での劇団公演は「カルメギ(2014)」以来。

2022年7月、「再生」での再会に先んじてお話を伺った。

(取材・文/重岡美千代)



エンゲキで私イキイキ、地域イキイキ「冬の盆」2012年1月公演写真 ©吉井秀喜(RAD STUFF)

アートと日常は地続きにある。

—多田淳之介さんのワークショップを初めて取材したのは2009年。劇場が枝光北市民センター(八幡東区)で行った「エンゲキで私イキイキ、地域イキイキ」というプログラムだった。多田さんが最初にホワイトボードに書いたのは「演劇LOVE」。その熱に、参加者はあっという間に惹きつけられた。3年間のプログラムを通して、日常生活の再現や地域に根付いてきた「盆踊り」、為す術のなかった「空き家」問題さえも演劇の題材になることを知った。

芸術って特別なものではなくて、実は身近な生活の中にあるものなんですよね。僕は、基本的にアートと日常は地続きにあるもので、鼻歌からクラシックコンサートまで、落書きから現代美術くらいまではつながってると思うんです。朝起きて、顔洗って、着替えてと、自分の見た目を整えるのだって、とても演劇的な振る舞いですよね。特に市民参加作品では、その日常的な振る舞いにすごい力があって見る人を感動させてくれます。イキイキで題材となった「盆踊り」も枝光の人たちの日常の中にあったものでした。あの時の出会いですっかり盆踊りに開眼したというか(笑)。

そのあとも盆踊りをベースにコンテンポラリーダンスを創ったり、何回か作品にも登場しています。イキイキは僕にとっても初めての市民

多田 淳之介

演出家／東京デスロック主宰



©平岩亨

参加作品で、一生忘れられない宝物です。もう、枝光の人たちに顔向けできないことは絶対にできない。「最近どうしてるの?」と聞かれて、言葉に詰まるような活動はできないと思っています。

—地域での活動で大切にしていることは?

その地域ならではの状況や、どういう人たちがどういう思いで活動しているのか、どうすれば一緒にできるか考えることを大事にしています。国内でも地域によってそれぞれ状況が違うので、例えば東京だとどうだとか、他の場所の物差しで測れないことは気をつけています。僕たちもいろいろところで活動させてもらってきているので、それぞれの場所で見つけた物差しを、行く先々の場所の物差しと重ね合わせて、お互いにその時ベストの活動を目指したいと思っています。

あがいてもがいて、それでも「生きていく」。

—7月に上演される「再生」は2006年が初演。「死に代表される、人間が逃れられないもの」をモチーフにする東京デスロックの最初の代表作として注目された作品だ。物語は、集団自殺しようとする若者たちが激しい音楽の中でどんちゃん騒ぎをするというもの。同じ行為を3回繰り返す珍しい構造の中で、観客はさまざまなメッセージを受け取る。今回の再演は、地域の演劇人と創りあげる「現地バージョン」と、東京デスロックの「劇団バージョン」が同時上演されるまたとない企画だ。

「再生」は台本があるようでないので、稽古しながら口立てで創っていきます。3回繰り返すことが大切な構造で、そこで観客ともある種の共犯関係というか、絆が生まれます(笑)。現地バージョンは構造は同じでも会話の内容などは変わってくるので、そこに各地域のここ20~30年くらいの話がおそらく絡んでくるのではないかと思います。死ん

解き放たれる熱いエネルギー。

死か生か

再生

でいくのか、生き返っていくのか—デスロックバージョンでは、ある程度普遍的なものになると思いますが、現地バージョンはより「どこで」の解像度が緻密になり、身近に感じてもらえるのではないのでしょうか。15年前は自殺そのものがテーマだったんですが、今は生まれてから死んでいく一生にも見えるといいなと思っています。舞台上で死に向かう人々が、身体は逆に生き生きとしてくる。死んだようにも、死ねないようにも見える。あがいてもがいて、「生きていくんだ」というようにも見えるかもしれません。

豊かさとは何なのか。

—多田さんの演出ではミラーボールが使われることが多い。そこからこぼれ落ちる光の中にいるだけで、舞台の登場人物になったような気分になれる。舞台上と客席との境界線が曖昧になっていく不思議な感覚。それは今回も感じられるのだろうか。

舞台と客席の境界線をなくして劇場内の一体感を作りたくてミラーボールをよく使いますが、根底には「客席に存在している人の身体を消したくない」という思いがあります。コロナ禍では、失ったものも大きかったんですが、止まっていたからこそ考えられたこともあったと思うんです。「豊かさとは何なのか」と問い、「やはり舞台芸術は必要なんだ」と感じることもできた。舞台上にも客席にも今を生きている人がいることの力を北九州の皆さんと共有できたらと思っています。演劇はライブです。「再生」は通常の台詞劇とは少し違って、舞台上の人たちが放つ生のエネルギーがものすごく感じられる作品ですので、元気になりたい人も、もちろん元気のある人も、一緒に演劇のパワーを楽しんでもらえると嬉しいです。まだ知り合っていない新しいお客さんや、若い世代の人たちとも出会いたいです。



©bozzo

©bozzo



©bozzo

多田 淳之介 JUNNOSUKE TADA

PROFILE

1976年生まれ。神奈川県出身。演出家。東京デスロック主宰。古典から現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品まで幅広く手がけ、現代社会に於ける当事者性をアクチュアルに問い続ける。公共ホールや自治体、フェスティバルなどのアートディレクターを歴任し、全国の学校や文化施設での創作やワークショップ、韓国、東南アジアとの国際共同製作など幅広く活動する。2014年韓国の第50回東亜演劇賞演出賞を外国人として初受賞。東京芸術祭共同ディレクター/ファームディレクター。四国学院大学、女子美術大学非常勤講師。

北九州芸術劇場×三重県文化会館×長久手市文化の家
東京デスロック「再生」
劇団+現地バージョンツアー
[日時] 7/9(土)~10(日)

劇団Ver.と現地Ver.を北九州芸術劇場小劇場にて上演
※公演詳細は中面Stage Lineup参照

その他多彩なラインアップは中面でご紹介!

Music Lineup

北九州市立 響ホール

2022.3~8 SCHEDULE



公演情報

- K KICPACメンバーズ先行
- Q チケットクラブQ先行

発売中

令和3年度 合唱組曲「北九州」演奏会

ふるさと北九州をうたう

3/13(日)15:00(開場14:00) 響ホール

第1部/九州交響楽団による弦楽合奏の響き
～イギリスの作曲家による珠玉の作品～
第2部/合唱組曲「北九州」(ピアノ伴奏版)
増井信貴(指揮)、北九州をうたう会(合唱) ほか
[料金] 一般¥2000
25歳以下¥1000
*全席自由
*当日¥500増
*ポイント対象外



受付中

北九州市ジュニアオーケストラ 第24回 チャリティー スプリングコンサート

子どもたち自ら企画する特別なコンサート

4/3(日)15:00(開場14:15)

北九州芸術劇場 大ホール

[曲目] ロッシーニ:歌劇「どろぼうかささぎ」序曲
ホルスト:セントポール組曲 第1・4楽章 ほか
[料金] 無料・要整理券
*全席自由
*詳細はHPにて

▶問合せ:北九州市ジュニアオーケストラ事務局
TEL 093-583-5282
(9:00~18:00)



2020年度の様子

発売中

響ホールワンコインコンサート vol.31

平野花子[ハープ]

美しいハープの音色で誘う 夢のひととき

5/12(木)11:45 響ホール

[曲目] ドビュッシー<ルニエ編>:アラベスク第1番
ルニエ:いたずら小鬼の踊り、黛敏郎:六段 ほか
[料金] ¥500



©Ai Ueda

K 3/10(木) Q 3/16(水) 一般発売 3/17(木)

加古隆クアルテット

珠玉の代表作を極上の弦楽アンサンブルで

5/29(日)14:00(開場13:00) 響ホール

[出演] 加古隆(ピアノ)、相川麻里子(ヴァイオリン)
南かおり(ヴィオラ)、植木昭雄(チェロ)
[曲目] 第1部/ベストメロディー・セレクション
(黄昏のワルツ、白い巨塔 ほか)
第2部/組曲「映像の世紀」よりバリは燃えているか
神のバッサカリア ほか
[料金] 一般¥3000、25歳以下¥2000
*当日¥500増



加古隆



K 4/14(木) Q 4/20(水) 一般発売 4/21(木)

0才からの音楽会

～オーケストラとやみの女王～

みて・きいて・家族で楽しむ冒険の旅

6/19(日)14:00(開場13:00) 響ホール

[構成・脚本・演出] 泊篤志
[指揮] 竹内健人
[出演] 響ホール室内合奏団
林麻耶、Miccino、木村健二 ほか
[料金] おとな¥2000、こども(0歳~小学生)¥1000
親子ペア¥2500
*年齢制限なし



2021年度の様子

K 3/17(木) Q 3/23(水) 一般発売 3/24(木)

響ホールリサイタルシリーズ

小林愛実[ピアノ]

ショパンコンクール第4位入賞!才能の輝き

6/25(土)15:00(開場14:00) 響ホール

[曲目] ショパン:24の前奏曲 op.28
スケルツォ 第1番~第4番
[料金] S席¥4000、A席¥3000、25歳以下(A席)¥2000
*当日¥500増



©Makoto Nakagawa

第46回 北九州少年少女合唱祭

十「団」十色のハーモニー

7/3(日)13:00 戸畑市民会館 大ホール

[出演] 市内及び近郊の少年少女合唱団 約10団体
[料金] 無料
*全席自由
*年齢制限なし



2019年度の様子

K 4/14(木) Q 4/20(水) 一般発売 4/21(木)

響ホールリサイタルシリーズ

辻彩奈 [ヴァイオリン]

& 阪田知樹 [ピアノ]

熱い注目を集める若き名手によるデュオ

7/24(日)14:00(開場13:00) 響ホール

[曲目] ブ람ス:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.100
シューマン:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二短調 op.121
クララ・シューマン:3つのロマンス op.21 ほか
[料金] 一般¥4000、25歳以下¥2000
*当日¥500増
*アフタートークあり



阪田知樹

©Ayustet

一般発売 5/10(火)

響ホールワンコインコンサート vol.32

長哲也[ファゴット]

都響首席奏者が地元・北九州に凱旋!

8/10(水)11:45 響ホール

[共演] 西川智也(クラリネット)、越智可奈子(ピアノ)
[曲目] グリンカ:悲愴三重奏曲 二短調 ほか
[料金] ¥500



長哲也

©Ayane Shindo

西川智也

越智可奈子

応募締切 4/25(月) 先着順

アーツスタッフ養成講座

ホスピタリティ・カスタマーサポート研修

ロールプレイングで学ぼう!
～障害への理解と実践～

- ①コミュニケーションサポート編
- ②移動サポート編

[日時] 5/17(火) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30
[会場] 響ホール
[講師] 生き方のデザイン研究所
[対象] 18歳以上
[定員] 各コース20名
[参加費] ¥770(資料代)
*詳細はHPにて



2021年度の様子

応募締切 6/30(木) 必着

アーツスタッフ養成講座

レセプションист養成講座

響ホールで自分磨き!
マナーとおもてなしを学ぶ2日間

[日時] 【座学編】7/16(土) 【実践編】7/17(日)
両日とも10:00~16:30
*【座学編】のみの受講可、【実践編】のみの受講不可
[会場] 響ホール
[講師] 星乃もと子
[対象] 高校生以上
[定員] 40名程度
[参加費] 無料
*詳細はHPにて



2020年度の様子

Stage Lineup

北九州芸術劇場

2022.3~7 SCHEDULE



公演情報

- K KICPACメンバーズ先行
- Q チケットクラブQ先行

大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ
子どもと大人と一緒に楽しめるプログラム

ダンスダイブ
様々なダンスを楽しめるプログラム

高校生[的]チケット対象公演
大ホール・中劇場作品 ¥1500、小劇場作品 ¥1000
(高校生限定/劇場窓口・電話にて前売のみ取扱/
入場時要学生証提示/枚数限定)

発売中

北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」

北九州の高齢者から生まれた「記憶の物語」

3/5(土)14:00、6(日)14:00 小劇場

[構成・演出] 内藤裕敬
[作] 穴迫信一、鶴飼秋子、坂井彩、寺田剛史、山口大器
[料金] ¥1000
*全席自由



©藤本彦

発売中

人形浄瑠璃「文楽」

太夫、三味線、人形遣いが織りなす伝統芸能

3/6(日)13:30~18:00

戸畑市民会館 大ホール

[演目] 昼の部 一谷嫩軍記
夜の部 曾根崎心中
[料金] 一般¥3000
学生(小~大学生)¥1500

*当日¥500増
*昼の部夜の部繰入れ替え制
*ポイント対象外



©青木信二

配信上映

大学演劇ラボ2022

大学生だけの期間限定劇団、オンライン上演！

【期間限定配信】3月下旬～(予定)

【上演作品】「曖昧スクランブル」(作:飯田朱理)
「最終電車」(作:池上風歌)
「おとぎの国のうー(仮)」(作:中村彰吾)

【出演】大学演劇ラボ2022参加者

【料金】無料

【配信方法】劇場公式YouTubeにて公開

*詳細はHPにて



前売終了

中村勘九郎 中村七之助

春暁特別公演2022

中村屋一門による春暁特別公演が北九州に登場

3/26(土)11:00・15:00 **大ホール**

【出演】中村勘九郎、中村七之助 ほか

【料金】SS席¥9000、S席¥7300、A席¥5800、B席¥4300
C席¥2800

▶問合せ：キョードー西日本 TEL0570-09-2424
(平日土曜11:00～17:00)

*ポイント対象外



一般発売 3/13(日)

「劇トツ×20分」2021優勝公演

万能グローブ ガラパゴスダイナモス 第29回公演「甘い手」

福岡で活躍中の劇団が贈る青春群像コメディ

4/23(土)14:00★・19:00、24(日)12:00★・17:00
★…アフターイベント

小劇場

【作・演出】川口大樹

【出演】椎木樹人、横山祐香里、山崎瑞穂、柴田伊吹
石井実可子、野間銀智、西山明宏、友田宗大、古賀駿作
脇野紗衣、杉山英美、荒木宏志、悠乃

【料金】一般¥3000、U-25(前売のみ)¥2500
*全席自由 *当日¥500増



©藤本多

発売中

東京成人演劇部vol.2

「命、ギガ長スW」

松尾ズスキの話題作がWキャストで再び登場

4/15(金)19:00[ギガ組]

16(土)13:00[長ス組]・18:00[ギガ組]

17(日)13:00[長ス組]

中劇場

【作・演出】松尾ズスキ

【出演】[ギガ組]宮藤官九郎×安藤玉恵

[長ス組]三宅弘城×ともさかりえ

【料金】一般¥6000、ユース(24歳以下)¥3000



K 3/12(土) Q 3/13(日) 一般発売 3/19(土)

ゴジゲン第18回公演

「かえりにち」

4年ぶりの北九州公演は冒険譚コメディ!

5/2(月)19:00、3(火祝)14:00・19:00

4(水祝)14:00 **小劇場**

【作・演出】松居大悟

【出演】奥村徹也、東迎昂史郎、松居大悟、目次立樹
善雄善雄、神谷大輔、結城洋平

【料金】一般¥3500、U-22¥2200



©関信行

一般発売 4/23(土)

第52回 北九州市ファミリー劇場

角笛シルエット劇場

「子ぶたのマーチ」「つのはぐえのうた」

色と光が彩る美しい影絵劇の世界

5/16(月)10:30 **戸畑市民会館**

17(火)10:30 **門司市民会館**

18(水)10:30 **黒崎ひびしんホール**

19(木)・20(金)・21(土)10:30 **北九州芸術劇場**

23(月)10:30 **若松市民会館**

【料金】子ども(3歳～中学生)¥900
大人¥1100、親子¥1700
*当日¥300増 *2歳以下膝上観覧は無料
*すべて大ホール
*どの公演にも幼稚園・保育園等の団体参加あり
*ポイント対象外



一般発売 4/24(日)

大体2mm 10周年記念公演

「水曜日の男」

寂れた公園で交錯する男女6人の不条理劇

5/28(土)14:00・18:00、29(日)14:00 **小劇場**

【作】藤原達郎 【演出】藤本瑞樹

【出演】文目卓弥、高木政則、藤原達郎、溝越そら

森川松洋、若宮ハル

一般¥2000

大学生以下¥1500

*全席自由

*当日¥500増



発売中

バルコ・プロデュース2022

「セールスマンの死」

数々の名優が演じてきた近代演劇の金字塔

5/27(金)18:00、28(土)13:00、29(日)13:00 **大ホール**

【作】アーサー・ミラー 【訳】広田敦郎

【演出】ショーン・ホームズ

【出演】段田安則、鈴木保奈美、福士誠治、林遣都

前原滉、山岸門人、町田マリー、皆本麻帆、安宅陽子

鶴見辰吾、高橋克実

【料金】S席¥11000、A席¥8000

(27日のみS席¥10000、A席7000)、U-25¥5500

▶問合せ：ピクニックチケットセンター TEL050-3539-8330

(平日12:00～15:00)

*ポイント対象外



K 4/30(土) Q 5/7(土) 一般発売 5/8(日)

to R mansion

「にんぎょひめ」

変幻自在のキャラクター達によるアートサーカス!

6/25(土)11:00・15:00、26(日)11:00・15:00 **小劇場**

【原作】H・C・アンデルセン

【脚本】目次立樹 【脚本監修】松居大悟

【演出】to R mansion

【出演】上ノ空はなび、野崎夏世、丸本すぱじろう

藤田善宏 ほか

【料金】おとな¥3000、子ども(中学生以下)¥500

*全席自由

*0歳より入場可

*2歳以下膝上観

覧無料



©Chiye NAMEGAI

K 5/14(土) Q 5/21(土) 一般発売 5/22(日)

北九州芸術劇場×三重県文化会館×長久手市文化の家

東京デスロック「再生」

劇団+現地バージョンツアー

物語を3度繰り返す、特異な構造で綴る衝撃作

7/9(土)13:00(現地・北九州Ver.)・17:00(劇団Ver.)

10(日)13:00(現地・北九州Ver.)・17:00(劇団Ver.)

【作・演出】多田淳之介

【出演】夏目慎也、佐山和泉、原田つむぎ、松崎義邦
岡田智代、波佐谷聡、田中美希恵

/[現地Ver.]オーディション選抜メンバー

劇団:一般¥3500、ユース(24歳以下)¥2500

現地:一般¥2500、ユース(24歳以下)¥1500

*全席自由 *1日通し券あり *詳細はHPにて



©bozzo

応募締切 3/14(月) 必着

東京デスロック「再生」劇団+現地バージョンツアー

北九州バージョン出演者募集

同じ演劇を“再生する”刺激的なクリエイション

【オーディション日時】4/2(土)・3(日)10:00～21:00(予定)

【会場】創造工房内 稽古場

【作・演出】多田淳之介 【募集人数】7名程度

【応募条件】18歳以上35歳以下(高校生不可)、舞台経験

不問、心身ともに健康な方、6/28～7/10稽古・

本番の全日程に必ず参加可能な方

*詳細はHPにて



©平岩孝

一般発売 6/12(日)

「劇トツ×20分」2022

九州各地の劇団が集う熱き演劇バトル!!

7/17(日)13:00 **小劇場**

【出演劇団】公募により決定

【料金】¥2000

*全席自由



©ふじまつたえこ

K 6/11(土) Q 6/18(土) 一般発売 6/19(日)

大人も一緒に子どもたちの

劇場シリーズ ー海外編ー

小さなお子さんから楽しめる作品をお届け!

7月下旬予定

*詳細はHPにて



K 6/11(土) Q 6/18(土) 一般発売 6/19(日)

「導かれるように間違う」

近藤良平×松井周で挑むジャンルクロス作品

7/31(日)14:00 **中劇場**

【作】松井周 【演出・振付】近藤良平

【出演】成河、亀田佳明 ほか

【料金】一般¥5000、ユース(24歳以下)¥3000



近藤良平

松井周

応募締切 3/22(火) 必着

康本雅子+池上恵一

「ダンスと性教育のワークショップ」

ダンスで学ぶ、性教育

①かがるんダンス WS (中学生以上)

②誰かのカラダを着てみたら WS (中学生以上)

③マジな性教育マジか

(小学3年生～6年生・保護者1名同伴)

【日時】①3/26(土)15:00～16:30

②3/26(土)16:30～18:00

③3/27(日)13:00～14:30

【会場】創造工房内 稽古場

【講師】康本雅子、池上恵一

【参加費】①¥1000

②¥500

③¥500

▶問合せ:

info@yasumotomasako.net

*詳細はHPにて

*①②両方参加の方は

¥1000のみ



応募締切 3/28(月) 必着

劇場文化サポーター

第10期メンバー募集

北九州の劇場文化を一緒に育てませんか?

【活動期間】2022年5月～2023年12月予定

【対象】18歳以上

【定員】25名

*詳細はHPにて



応募締切 4/27(水) 必着

「劇トツ×20分」2022

出場劇団募集

集え!腕に覚えありの演劇猛者たち!

【日時】7/17(日)13:00

(7/15(金)・16(土)場当たり、リハーサル)

【会場】小劇場

【上演作品条件】・1団体あたりの上演時間は20分とする

・登場人物は3人まで

・新作戯曲であること

【応募条件】・九州に拠点を置き活動している

劇団・団体であること

*詳細はHPにて